

施策評価管理シート

2021(令和3)年6月作成

施策体系	政 策	3	活力に満ちて暮らせるまち	担当部局(室)名	部局長名
	基本施策	2	いきいきと働けるまちづくり		
	施 策	1	雇用創出	産業部	内匠 勝也

1. 施策の基本方針(目指す将来像)



- 成長が見込まれる分野において、企業による施設の拡張を奨励するとともに、空き用地、空き施設等への誘致を図り、雇用創出につなげます。また、中小規模の事業立ち上げ、新事業の育成等のための創業支援を行い、多様な就業機会の確保を図ります。
- 若者、女性、高齢者、障害者など多様な働き方を可能とする就業機会の確保を図り、生涯現役のまちづくりを推進します。

2. 令和2年度の取組内容及びその成果



- ・名張市経済好循環推進協議会による事業展開で潜在的労働力活用プロジェクトとして、子育て世代向けのコラボワーク、在宅ワーク、子ども同伴勤務、ハンドメイド作家育成等の新しい働き方を提案するとともに、一旦現役を引退した高齢者層を労働力として活用するなどの事業を展開しました。当初目標(創業者を含め30名)を大幅に上回る153名(内、子育て世代就労24名、高齢者就労129名)の新規就労者と8名の創業者を達成しました。
- ・創業に係る各種セミナーを実施することによって、新規創業の相談件数で170件の相談を受け、新規創業希望者のニーズにこたえとともに起業家予備軍として起業・創業後に必要となる新たな知識やスキルの取得などレベルアップに寄与しました。
- ・産業基盤と雇用の拡大を図る企業誘致促進施策である、名張市先端産業立地促進条例に基づいた制度の周知活動や、新たに制度対象となる企業の誘致と掘り起こしに努めました。

3. 施策指標(目標)の達成状況



施策指標(目標)の内容(単位)		基準値(H29)	2018(H30)	2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	進捗率
働く意欲のある人にいきいきと働ける場が確保されていると思う市民の割合(%)	目標	-	-	-	-	-	35.0	
	成果	29.9	31.6	32.9	33.8			76.5%
創業相談件数【延べ数】(件)	目標	-	-	-	-	-	400	
	成果	140	241	295	465			100.0%
シルバー人材センター就業実人員【延べ数】(人)	目標	-	-	-	-	-	4,250	
	成果	841	1,713	2,614	3,244			70.5%

4. 成果や施策指標の状況を踏まえた課題や現状の分析



- ・新型コロナウイルス感染症拡大前は人材不足が叫ばれており事業者は人材確保に苦慮しておりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で社会情勢の先行きが不透明な中、一部の事業所を除き多くの事業所の求人が抑えられている状況です。社会の状況変化に即時対応できる雇用体制の組立が雇用主には求められています。
- ・事業承継の課題については、第二創業も視野に入れ、事業所の経営革新を行っていただけるよう支援を行っていかねばなりません。
- ・高齢者雇用施策の根幹であるシルバー人材センターの登録会員数は前年比で111人の減となり、受注額も減少しておりますが、収支は堅調に推移し令和2年度の当期経常増減額は前年並みとなっています。
- ・企業の進出については、現在3件の進出計画を把握していることから、的確な情報収集と企業が市内雇用を生みだしていけるよう支援が必要です。

5. 分析結果を踏まえた施策の取組内容(令和3年度以降)



- ・定年を迎えた方や子育て中の女性等潜在的労働者の活用について積極的に取り組み、きめ細かな求人情報の収集と多様な働き手の情報提供、マッチングに努めます。また、潜在的労働者の方を対象にスキルアップセミナーや実務経験を積むためのチャレンジワークを提供し就業につなげていきます。
- ・事業所に対しては、就労希望者が望んでいる個性ある働き方の受け入れを啓発し、新たな働き方の提案を行っていきます。
- ・市内進出を決めていただいた企業に対しては、より多くの市内雇用を生み出していただけるよう、通勤や雇用確保の容易さといった本市の特性を踏まえた有益な情報提供などの寄り添い支援を行います。新たな進出希望に対しては、市有の工場用地がないことから、他市に比べて労働力が確保しやすいといった本市の特性を最大限にアピールすることで誘致活動を進めます。

施策を構成する主な事務事業

*事業費1,000千円以上の事務事業を掲載しています(施設等維持管理、内部管理事務の事業を除きます)。

*R2決算見込は、R1からの繰越額も含みます。

*R3予算は、R3.4.1時点での金額を記載しています。(R2からの繰越額含む。)

*R3予算のみ金額が記載されている事務事業は、R3の事業内容を記載しています。

(単位：千円)

会計	事務事業名	担当部局名	担当室名	令和2年度内容	R2決算見込		R3予算	
					決算額	うち一般財源	予算額	うち一般財源
一般	障害者アグリ雇用推進事業	産業部	農林資源室	<p>農業分野における障害者就労を推進するため、名張市障害者アグリ雇用推進協議会において農業ジョブトレーナーの養成や農業就労体験、研修会等の必要な取り組みを行いました。</p> <p>(令和2年度実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業就労体験 114回 ・障害者参加 延べ337人 ・農業ジョブトレーナー参加 延べ216人 <p>委託料：924千円 貸付金：3,800千円</p>	4,724	4,724	4,924	4,924
一般	起業・事業所支援事業	産業部	商工経済室	<p>新規創業者が老舗の事業を承継できるような仕組みづくりに力を入れるとともに、市外からの移住を含めた新規創業者、事業承継者の獲得を行いました。また、既存商品のブラッシュアップやパッケージの現代化等で商品の価値を高めることで販路を開拓し、市内事業所の売上げ増を目指しました。</p> <p>その他、子育て中の女性などの新しい働き方も視野に入れ、ワークライフバランスの観点も取り入れた雇用創出を行いました。</p> <p>(令和2年度実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業承継セミナー(名張承継塾) ・農業経営承継セミナー ・事業承継等各種個別相談 ・創業支援セミナー ・創業者個別支援 ・なばり後継者人材バンク事業 ・補助金・助成金等申請支援 ・改正食品衛生法セミナー ・高齢者就労支援事業 ・子育て世代就職相談会 ・子育て中の方向け各種ワークセミナー ・名張市・伊賀市WEB版合同就職セミナー 等 	40,432	20,216	30,256	15,128
一般	勤労者福祉対策事業	産業部	商工経済室	<p>市内勤労者を対象に優遇金利で融資する金融機関に対して資金を預託することで、優遇金利の融資枠の拡大を図りました。</p> <p>(令和2年度実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住宅資金預託金 16,000千円 ・生活資金預託金 4,000千円 	20,000	20,000	20,000	20,000
一般	シルバー人材センター運営助成事業(補助金含む)	産業部	商工経済室	<p>シルバー人材センターの運営費及び事業費に対して補助金を交付しました。</p> <p>(令和2年度実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県シルバー人材センター連合会負担金 ・運営補助金 ・運転資金貸付金 	23,600	23,600	23,600	23,600